

リレーソケット

SJシリーズ

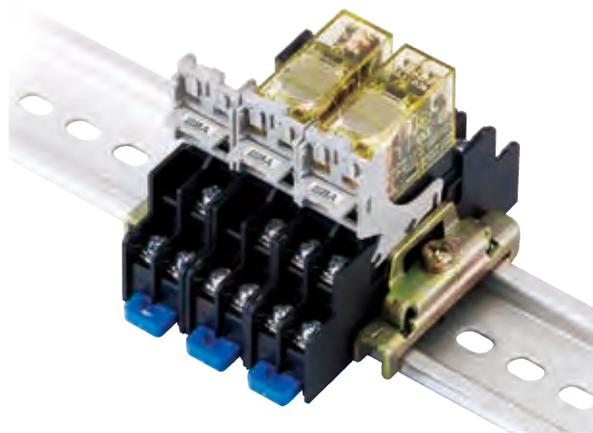


薄形で省スペース、マーキング対応RJシリーズリレー用ソケット。マーキングプレート機能対応リリースレバーを標準搭載。



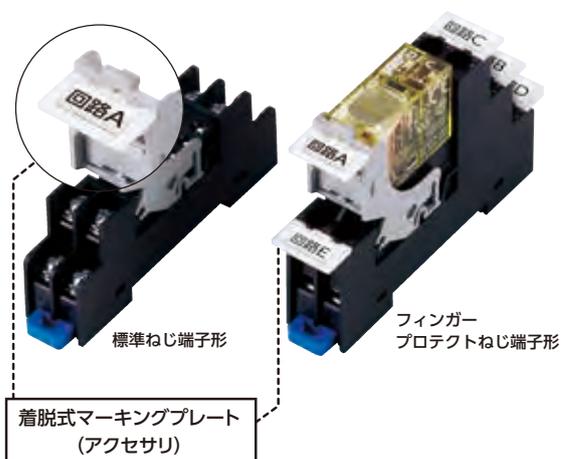
●規格認証製品の詳細は弊社ホームページをご覧ください。

リリースレバーのマーキングプレート機能使用時



着脱式マーキングプレート(アクセサリ)使用時

※リリースレバーおよびフィンガープロテクトねじ端子形本体へ取付け可能。



制御対象の識別や、配線接続先の識別が簡単にマーキングでき、メンテナンス時も一目瞭然!

リリースレバーのマーキングプレート機能使用時

- リリースレバーの一部を切断することにより、一体形マーキングプレートとして使用できます。

リリースレバーのマーキングプレート

1 A部をニッパなどで切断

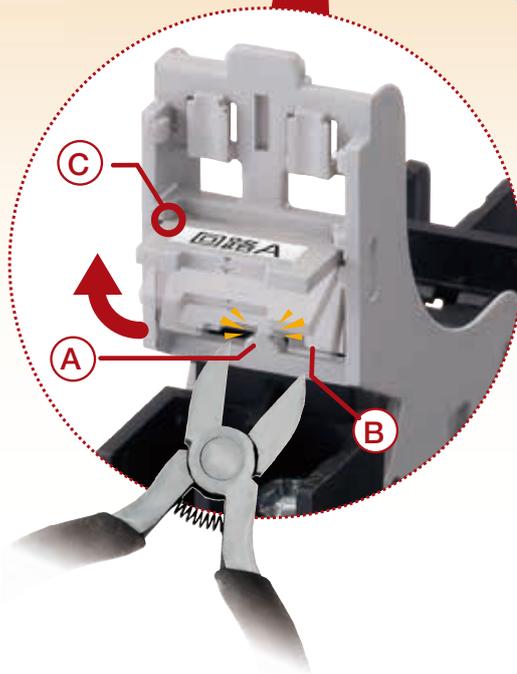
2 B部から、マーキングプレートを軽く引き起こす

3 C部の溝まで引き起こし、マーキングプレートを固定する
※元の位置に戻すこともできます。

4 プレートの印字範囲
※表示寸法はプレートの印字可能範囲



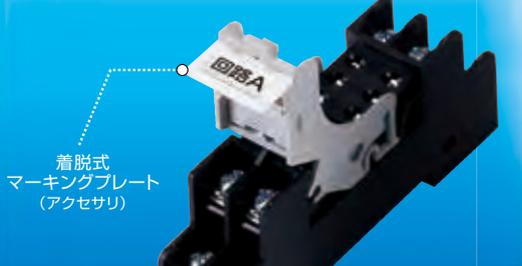
※外形寸法は H-044 をご参照ください。



着脱式マーキングプレート(アクセサリ)使用時

- 着脱式マーキングプレート(アクセサリ)の取付けが可能です。

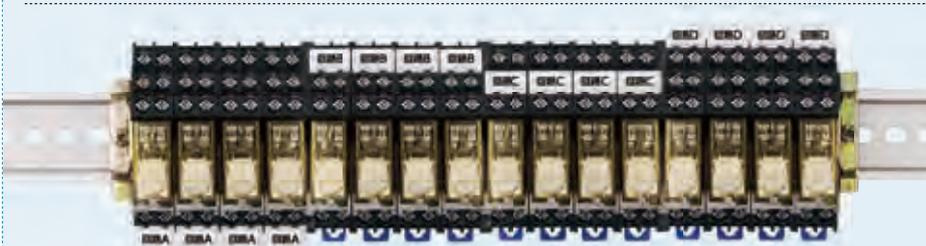
標準ねじ端子形はリリースレバーのみ取付け可能



フィンガープロテクトねじ端子形はソケット本体にも取付け可能



リリースレバーおよびフィンガープロテクトねじ端子形ソケット本体に着脱式マーキングプレート(アクセサリ)が取付けられます。ブロック単位でコイルの電圧表示や接点の信号名の表示が行えます。



※表示寸法はプレートの印字可能範囲

- APEM
- スイッチ表示灯
- 汎用ボックス
- 非常停止
- イネーブル
- 安全機器
- 防爆機器
- 端子台
- リレー・ソケット
- サーキット
- 電源機器
- LED照明
- コントローラ
- 表示器
- センサ
- 自動認識

- リレー
- ソケット
- タイマ
- DIN関連

- SJ
- DN/DF
- SU
- Sソケット

SJ シリーズ リレーソケット

薄形で省スペース、マーキング対応RJシリーズリレー用ソケット。
マーキングプレート機能対応リリースレバーを標準搭載。

□ 種類[形番]

販売単位：1個

外観		
	標準ねじ端子形(1極)	フィンガープロテクトねじ端子形(2極)
種類	1極	2極
	形番(ご注文形番)	形番(ご注文形番)
標準ねじ端子形	SJ1S-05B	SJ2S-05B
フィンガープロテクトねじ端子形	SJ1S-07L	SJ2S-07L

- リリースレバーは付属しています。
- 端子番号刻印が白色機種もあります。上表の形番末尾に「W」を入れてご指定ください。
形番例：SJ2S-07L → **SJ2S-07LW** 標準価格は30円増額となります。

□ 定格・仕様

形式	SJ1S	SJ2S	
定格通電電流	12A	8A	
定格絶縁電圧	AC/DC250V		
適合電線	2mm ²		
適合圧着端子	2mm ² ×2本		
推奨締付トルク	1.0N・m		
ねじ端子形状	M3±両用ねじ(セルフアップ)		
端子強度	電線引張：50N以上		
絶縁抵抗	100MΩ以上(DC500Vメガ)		
耐電圧	充電金属部と非充電金属部	AC2,000V・1分間	
	コイル端子と接点端子間	AC4,000V・1分間	
	同極接点端子間	AC1,000V・1分間	
	異極接点端子間	AC3,000V・1分間	
耐振動	耐久	90m/s ²	
	共振	周波数10~55Hz 片振幅0.75mm	
耐衝撃(耐久)	1,000m/s ²		
標準使用状態	使用周囲温度	-40~+70℃(ただし、氷結しないこと)	
	使用周囲湿度	5~85%RH (ただし、結露しないこと)	
	保存周囲温度	-55~+85℃(ただし、氷結しないこと)	
	保存周囲湿度	5~85%RH (ただし、結露しないこと)	
ねじ端子の保護構造	IP20(IEC 60529) (フィンガープロテクトねじ端子形)		
質量(約)	30g	34g	

□ 適合リレー

種類	1極		2極	
	ソケット形番	適合リレー	ソケット形番	適合リレー
標準ねじ端子形	SJ1S-05B	RJ1S形	SJ2S-05B	RJ2S形
フィンガープロテクトねじ端子形	SJ1S-07L		SJ2S-07L	RJ22S形

- RJシリーズリレーの詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

□ 適合圧着端子

(単位：mm)

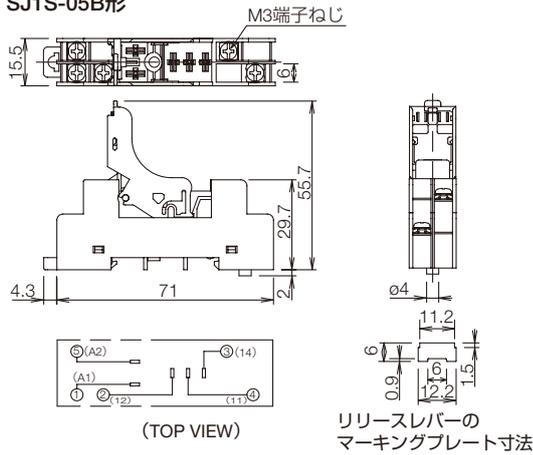
標準ねじ端子形	フィンガープロテクトねじ端子形

注)フィンガープロテクトねじ端子形には、丸形圧着端子はご使用になれません。

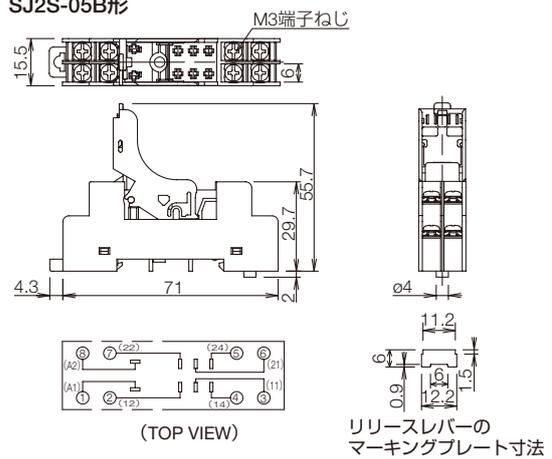
□ 外形寸法図

(単位: mm)

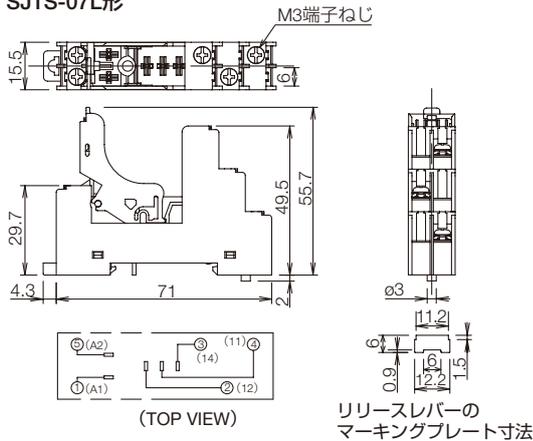
● SJ1S-05B形



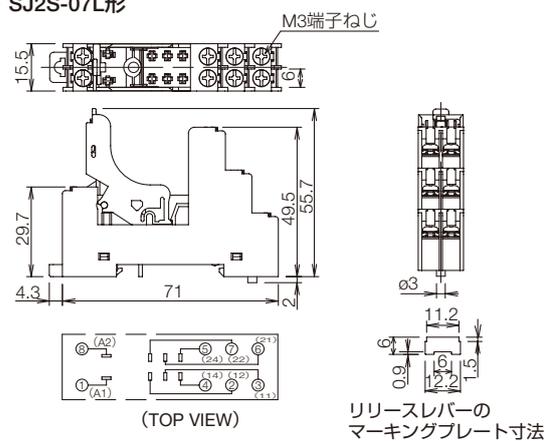
● SJ2S-05B形



● SJ1S-07L形



● SJ2S-07L形



□ 保守用品

ご注文形番にてご注文ください。

品名・外観	仕様	形番	ご注文形番	販売単位	外形寸法図(単位: mm)
リリースレバー (マーキングプレート機能対応)	樹脂製 (ライトグレー)	SJ9Z-CM	SJ9Z-CMPN05	1パック (同種5個入り)	<p>リリースレバーのマーキングプレート機能不使用時</p>

□ アクセサリ

ご注文形番にてご注文ください。

品名・外観	仕様	形番	ご注文形番	販売単位	備考・外形寸法図(単位: mm)	
着脱式マーキングプレート	樹脂製(白色)	SJ9Z-PW	SJ9Z-PWPN10	1パック (同種10個入り)	<p>※印字可能範囲 15.2×7.25mm</p>	
渡り金具 (*1)	材質: 黄銅 (ニッケルメッキ) 被覆: PP樹脂	2連用	SJ9Z-JF2	SJ9Z-JF2PN10	1パック (同種10個入り)	・ 端子間ピッチ: 15.5mm ・ 定格通電電流値: 12A
		5連用	SJ9Z-JF5	SJ9Z-JF5PN10		
		8連用	SJ9Z-JF8	SJ9Z-JF8PN10		
		10連用	SJ9Z-JF10	SJ9Z-JF10PN10		

*1) 渡り金具を流れる電流の合計値が、最大通電電流値を越えないようにご注意ください。

SJ シリーズ リレーソケット

⚠ 安全に関するご注意

- 取り付け、取り外し、配線作業および保守・点検は必ず電源を切ってください。機器の破損のみならず、感電および火災の可能性があります。
- 配線は印加電圧、通電電流に適した電線を使用してください。
- リレーおよび出力機器との接続は完全に行ってください。不完全な状態で使用されますと、異常に発熱し、火災の危険があります。
- 設置・配線作業時に配線くずやドリル加工の切り粉などが本製品内部に入らないように注意してください。配線くずなどが本製品内部に入りますと火災・故障、誤作動の原因となります。

使用上のご注意

リレーの固定方法

本ソケットは、リリースレバーでリレーを固定するため、別途板ねは不要です。

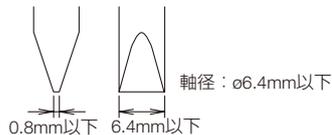
取り付けレールへの着脱

低温下(-20°C以下)での取り付けレールへのソケット着脱は行わないでください。ソケット破損の可能性があります。

適合ドライバ

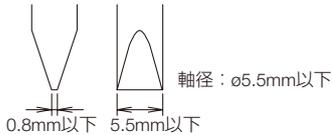
● 標準ねじ端子形

- ・プラスドライバ: 2号、軸径 $\phi 6.4\text{mm}$ 以下
- ・マイナスドライバ



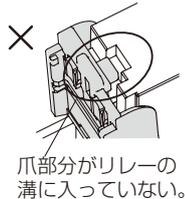
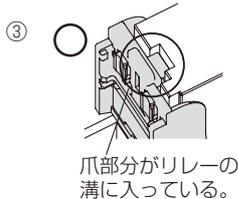
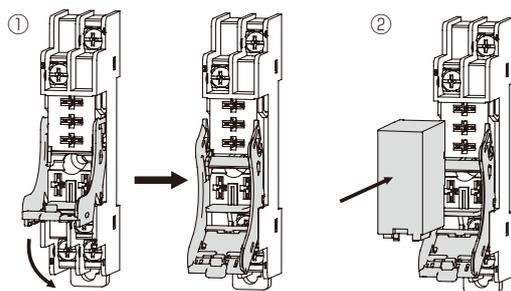
● フィンガープロテクトねじ端子形

- ・プラスドライバ: 2号、軸径 $\phi 5.5\text{mm}$ 以下
- ・マイナスドライバ



□ リレーの取り付け方法

- ①リリースレバー操作部を矢印方向に操作し、ロックを解除してください。
- ②ソケットに対し、リレーがまっすぐ挿入されるようにリレーの底面がソケットにあたるまでしっかり押し込んでください。
- ③下図のリレー取り付け完了状態を参考にして、ソケットに対してリレーが正しく取り付けられていることを確認してください。

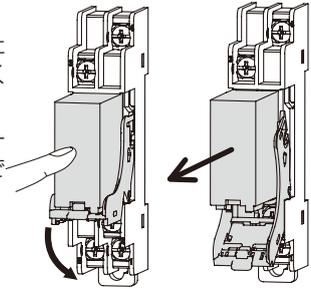


<ご注意>

リレーは取り付け完了状態まで確実に押し込んでください。

□ リレーの取り外し方法

- ①リレーの飛び出しを防止するために、指でリレーTOP面を軽く支えてください。
- ②リリースレバー操作部をレバーがソケットにあたって止まるまで矢印方向に操作してください。



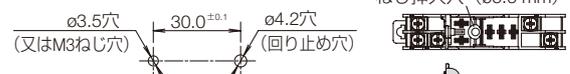
<ご注意>

- ・リリースレバーとソケット本体の間に電線や指を挟まないようにご注意ください。
- ・リリースレバーは着脱可能な構造になっており、過度の力で操作するとソケットから外れ、リレーの脱落および破損の原因となります。

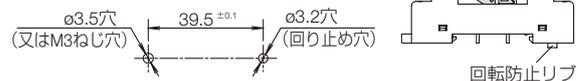
□ パネルへの直接取り付け方法

- パネルへ直接取り付ける場合は、回転防止リップを回り止め穴に入れ、ねじ挿入穴からM3ねじを用いてパネルに取り付けてください。その際、軸径 $\phi 5.5\text{mm}$ 以下のドライバをご使用ください。なお、穴加工寸法は下記のとおりです。

(SJ1S-05B形、SJ2S-05B形の場合)



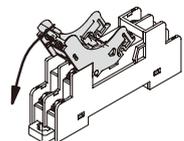
(SJ1S-07L形、SJ2S-07L形の場合)



- 直接取付用ねじは、1.0N・m以下の締付けトルクで締付けてください。それ以上の締め付けトルクでは、ソケットが破損する可能性があります。
- ソケット底面から突出の丸形リップは、直接取付け時の回転防止リップです。必ず回り止め穴に差し込んで取付けてください。ソケット破損の原因となります。

□ リリースレバーの取り外し方法

- リリースレバー操作部を矢印方向に操作し、リリースレバーがソケットにあたって止まった状態(右図)から更に矢印方向に力を加えてください。



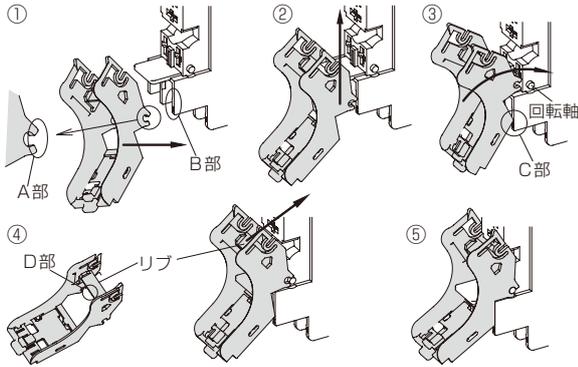
<ご注意>

- ・リリースレバーの取外しは、リレーを取外した状態で行ってください。リレーの脱落および破損の可能性があります。

使用上のご注意

□ リリースレバーの取り付け方法

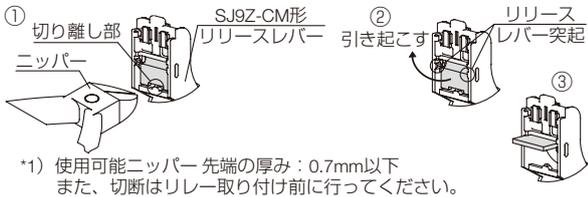
- ①リリースレバーA部(左右両側)をソケットB部にあてます。
- ②リリースレバーA部がソケットB部から外れるまでリレー搭載部の方向にスライドさせます。
- ③リリースレバーA部とソケット回転軸があたるまでC部を支点に矢印方向へ回転させます。
- ④リリースレバーのリップのD部をソケットに向けて(矢印方向に)押し込みます。
- ⑤リリースレバーが正しく取り付けられていることを確認してください。



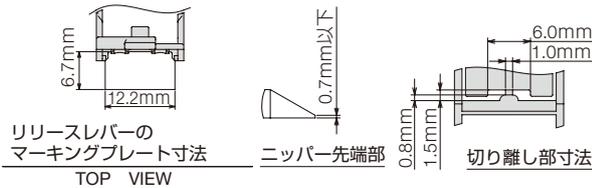
□ SJ9Z-CM形

リリースレバーのマーキングプレート機能の使用方法

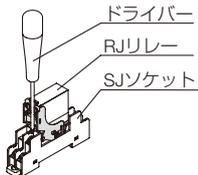
- ①リリースレバーのマーキングプレート切り離し部をニッパーなどで切断します。(*1)
- ②リリースレバーのマーキングプレートをリリースレバー左右の突起を越えるまで引き起こします。
- ③完了。



*1) 使用可能ニッパー 先端の厚み: 0.7mm以下
また、切断はリレー取り付け前に行ってください。



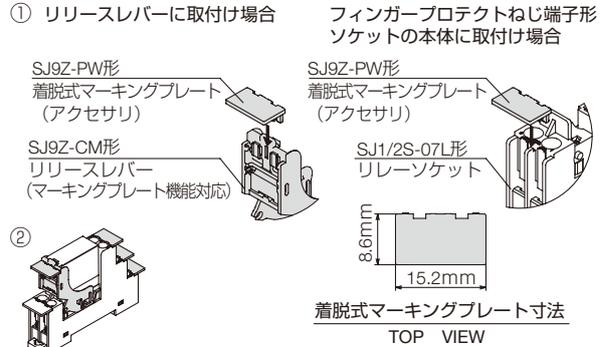
- リリースレバーのマーキングプレート機能使用時、配線作業を行う場合、いったんリリースレバーのマーキングプレートを元の位置に戻してください。
- リリースレバーのマーキングプレートの操作回数は50回以上となりますので、ご注意ください。



□ SJ9Z-PW形

着脱式マーキングプレート(アクセサリ)の使用方法

- ①着脱式マーキングプレート(アクセサリ)をリリースレバー、ソケット本体の挿入部に差し込みます。
注)標準ねじ端子形(SJ1S-05B形/SJ2B-05B形)ソケット本体には着脱式マーキングプレート(アクセサリ)は取り付けられません。
- ②完了。



□ 通電電流について

- 搭載するリレーの電流値をご確認の上、下表記載の電流値以下でご使用ください。

形式	SJ1S-05B			SJ1S-07L			SJ2S-05B			SJ2S-07L		
使用周囲温度上限	70℃	55℃	40℃	70℃	55℃	40℃	70℃	55℃	40℃	70℃	55℃	40℃
単体取付	12A			12A			8A			8A		
密着取付	DCリレー搭載時	11A (*1)	12A	10A (*2)	12A	7A (*4)	8A	6A (*5)	7A (*3)	8A		
	ACリレー搭載時	— (*1)	12A	— (*2)	11A (*1)	12A	— (*4)	8A	— (*5)	7A (*3)		

- *1) 隣接ソケットと 5mm以上の間隔がある場合「12A」。
- *2) 隣接ソケットと10mm以上の間隔がある場合「12A」。
- *3) 隣接ソケットと 5mm以上の間隔がある場合「 8A」。
- *4) 隣接ソケットと10mm以上の間隔がある場合「 8A」。
- *5) 隣接ソケットと15mm以上の間隔がある場合「 8A」。

- APEM
- スイッチ表示灯
- 汎用ボックス
- 非常停止
- イネーブル
- 安全機器
- 防爆機器
- 端子台
- リレーソケット
- サーキット
- 電源機器
- LED照明
- コントローラ
- 表示器
- センサ
- 自動認識

- リレー
- ソケット
- タイマ
- DIN関連

- SJ
- DN/DF
- SU
- Sソケット

ご注文・ご使用に際してのご承諾事項

平素は弊社販売の製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
弊社発行のカタログ・仕様書等（以下「カタログ類」と総称します）に記載された製品をご注文いただく際、下記ご承諾事項に記載の条件等を適用いたします。これらの内容をご確認・ご承諾のうえご注文ください。

1. カタログ類の記載内容についての注意事項

- (1) 本カタログに記載の弊社製品の定格値、性能値、仕様値は、単独検査における各条件のもとで得られた値であり、複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
また、使用環境、使用条件によって耐久性が異なります。
- (2) カタログ類に記載の参考データ、参考値はご参考用ですので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- (3) カタログ類に記載の弊社製品の仕様・外観および付属品は、改善またはその他の事由により、予告なしに変更や販売の中止をすることがあります。
- (4) カタログ類の記載内容は予告なしに変更することがあります。

2. 用途についての注意事項

- (1) 弊社製品を他の製品と組み合わせて使用される場合、適合すべき法規・規制または規格をご確認ください。
また、お客様が使用されるシステム、機械、装置等への弊社製品の適合性は、実使用条件にてお客様ご自身でご確認ください。弊社は、弊社製品との適合性について責任は一切負いません。
- (2) カタログ類に記載の利用事例、アプリケーション事例はご参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置等の性能や安全性をご確認のうえ、ご使用ください。また、これらの事例について、弊社製品を使用する権利をお客様に許諾するものではなく、知的財産権を保有することや第三者の知的財産権を侵害しないことを弊社が保証するものではありません。
- (3) 弊社製品をご使用の際には、次に掲げる事項に十分注意して実施してください。
 - ① 定格および性能に対し余裕のある弊社製品の利用
 - ② 弊社製品が故障しても他に危険や損害を生じさせない冗長設計、誤動作防止設計などの安全設計
 - ③ お客様のシステム、機械、装置等に使用される弊社製品が、仕様どおりの性能、機能を発揮できるように、配電、設置されていること
- (4) 性能が劣化した状態で弊社製品を引き続き使用されますと、絶縁劣化等により異常発熱、発煙、発火等のおそれがあります。弊社製品、およびそれを使用したシステム、機械、装置等の定期的な保守を行ってください。
- (5) 弊社製品は、一般工業製品向けの汎用品として開発、製造された製品です。次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様がこれらの用途で弊社製品を使用した場合、お客様と弊社との間で別途の合意がない限り、弊社は弊社製品について一切保証いたしません。
 - ① 原子力制御設備、輸送設備（鉄道・航空・船舶・車両・乗用機器など）、宇宙設備、昇降設備、医療機器、安全装置、その他生命・身体に危険を及ぼす可能性のある設備・機器など高度な安全性が要求される用途での使用
 - ② ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムなど高度な信頼性が要求される用途での使用
 - ③ 屋外での設備、化学的汚染または電磁的な影響を受ける可能性のある環境での用途など、カタログ類に記載された仕様や条件・環境の範囲を逸脱して取り扱われる、または使用される可能性のある用途での使用なお、お客様が上記の用途での使用を望まれる場合には、必ず弊社の営業窓口までご相談をお願いいたします。

3. 検査

ご購入いただきました弊社製品につきましては、遅滞なく検査を行っていただくとともに、検査前または検査中の取り扱いにつきましては、管理保全に十分にご留意ください。

4. 保証内容

- (1) 保証期間
弊社製品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年間といたします。ただし、カタログ類に別途の記載がある場合やお客様と弊社との間で別途の合意がある場合は、この限りではありません。
- (2) 保証範囲
上記保証期間中に弊社側の責により弊社製品に故障が生じた場合は、その製品の交換または修理を、その製品のご購入場所・納入場所、または弊社サービス拠点において無償で実施いたします。ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

- ① カタログ類に記載されている条件・環境の範囲を逸脱した取り扱いまたは使用による場合
- ② 弊社製品以外の原因の場合
- ③ 弊社以外による改造または修理による場合
- ④ 弊社以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合
- ⑤ 弊社製品本来の使い方以外の使用による場合
- ⑥ 取扱説明書、カタログ類の記載に従って、保守部品の交換、アクセサリ類の取り付けなどが正しくされていなかったことによる場合
- ⑦ 弊社からの出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった場合
- ⑧ その他弊社側の責ではない原因による場合（天災、災害など不可抗力による場合を含む）

なお、ここでの保証は、弊社製品単体の保証を意味するもので、弊社製品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が弊社製品に関する保証のすべてであり、また、弊社は、弊社製品に起因して生じた特別損害、間接損害、付随的損害、または消極損害に関して、一切の責任を負いません。

6. サービス範囲

弊社製品の価格には、技術者派遣等のサービス費用は含んでおりませんので、次の場合は別途費用が必要となります。

- (1) 取付調整指導および試運転立ち合い（アプリケーション用ソフトの作成、動作試験等を含む）
- (2) 保守点検、調整および修理
- (3) 技術指導および技術教育
- (4) お客様のご指定による製品試験または検査

7. 輸出管理

弊社製品または技術資料を輸出または非居住者に提供する場合、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制に従ってください。

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提とするものです。日本以外での取引及びご使用に関しては弊社の営業窓口までご相談をお願いいたします。また、海外のみで販売している弊社製品に関する保証は日本国内では一切行いません。

IDEC株式会社

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64

 jp.idec.com

- 本カタログ中に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
- 仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合があります。

